

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 6 月 15 日 (2006.6.15)

【公開番号】特開 2004-354604 (P2004-354604A)

【公開日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)

【年通号数】公開・登録公報 2004-049

【出願番号】特願 2003-150989 (P2003-150989)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/02 (2006.01)

H 0 1 L 21/20 (2006.01)

H 0 1 L 21/268 (2006.01)

H 0 1 S 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/02 A

H 0 1 L 21/20

H 0 1 L 21/268 J

H 0 1 S 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 4 月 26 日 (2006.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズを固定するための光学部品であって、
 曲部を有する凹型の側面と、複数の第 1 の挿入孔とを有する一の基部と、
 円筒形であり、上面または下面の少なくともひとつの面の中心部を貫通する第 2 の挿入孔を有する留具と、
 締結具とを有し、
 前記基部のうち、前記側面の縁から内側に延びた部分であり、且つ前記挿入孔のいずれとも外接する円を描いたときに前記円の内側に相当する部分の一部と、
 前記留具とによって、前記レンズが挟まれ、
 前記第 1 の挿入孔と前記第 2 の挿入孔とに挿入した前記締結具により、前記基部と前記留具とが締結されることを特徴とする光学部品。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の光学部品において、前記留具は樹脂材料で形成されていることを特徴とする光学部品。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の光学部品において、前記留具の上面または下面と、側面とが交わる部分は曲率を有する形状であることを特徴とする光学部品。

【請求項 4】

レーザ光発振器と、
 光路調整用のミラーとレーザ光整形用のレンズとからなる光学系と、
 前記レンズを固定するための光学部品と、
 被処理基板を載せる載置台と
 を有するレーザ光照射装置において、

前記光学部品は、
曲部を有する凹型の側面と、複数の第 1 の挿入孔とを有する一の基部と、
円筒形であり、上面または下面の少なくともひとつ面の中心部を貫通する第 2 の挿入孔を有する留具と、
締結具とを有し、
前記基部のうち、前記側面の縁から内側に延びた部分であり、且つ前記挿入孔のいずれとも外接する円を描いたときに前記円の内側に相当する部分の一部と、
前記留具とによって、前記レンズが挟まれ、
前記第 1 の挿入孔と前記第 2 の挿入孔とに挿入した前記締結具により、前記基部と前記留具とが締結されることにより前記レンズを固定するものであり、
前記レンズに斜め方向から入射するレーザ光の光路側に、前記基部が設けられていること

を特徴とするレーザ光照射装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のレーザ光照射装置において、前記留具は樹脂材料で形成されていることを特徴とするレーザ光照射装置。

【請求項 6】

請求項 4 または請求項 5 に記載のレーザ光照射装置において、前記留具の上面または下面と、側面とが交わる部分は曲率を有する形状であることを特徴とするレーザ光照射装置。